



め ず ら 梅 豆 羅



令和8年6月16日
浜玉中学校通信 No.7
校長 吉村 典浩

《学校教育目標》「好き」を育て、「良さ」を伸ばす
《目指す生徒像》新たな時代を切り開く生徒の育成

6月13日に県中体連の相撲競技が開催されました。本校2年生の生徒が大将として出場した、からつ相撲クラブが団体戦優勝、個人戦でも第3位に入賞し、団体・個人ともに全国大会・九州大会の出場を決めました。これから地区中体連を戦う選手たちにもつづいてもらいたいと思います。

唐津市教育の日へのご参観ありがとうございました

6月14日(日)に「唐津教育の日」として本校でも授業参観を含む学校公開を行いました。約250名の保護者や地域の皆様にお越しいただき、生徒たちの様子や授業の様子を見ていただきました。特に3時間目はふれあい道徳を実施して各学年や担任が工夫を凝らした道徳の授業を見ていただきました。命について深く考える授業や保護者の皆さんにも一緒に考えてもらうテーマを設定した授業もありました。

また、時を同じくして校長室で学校評議員会を開催しました。今年度引き受けてくださった5名の評議員の皆さんに浜玉中学校の教育目標や教育方針について説明しました。学校評議員会は、地域の方々から学校運営に関する内容について、直接ご意見やご要望を聞かせていただくことで、学校運営の改善を図り、地域に信頼される開かれた学校づくりを進めていくためのものです。評議員さんから生徒の学習について、「まずはそれぞれの教科で勉強を好きにさせてほしい。子どもたちは好きだと興味があるという思いを持てば自分から学ぼうとします。」というご意見をいただきました。評議員の皆さんにも授業の様子を見ていただきました。

多くの皆様に参観していただき、ありがとうございました。



浜玉町青少年育成大会

唐津市教育の日の午後からは浜玉地区青少年育成協議会主催の青少年育成大会を体育館で開催しました。町内4校の小中学校代表の児童生徒による意見発表を行いました。小学生は子どもから若者へと成長していく過程での視野や考え方が広がっている様子が感じられる意見発表でした。発表した本校3年生の生徒は、周りの人と自分を比べて感じる苦しさや、成長へとつなげようとする前向きな感情を発表しました。思春期の若者らしいみずみずしい感性が伝わってきました。

後半は、吹奏楽団唐津音工房の皆さんによる講演と演奏を楽しみました。本校吹奏楽部との総勢80名による迫力の演奏や参加者全員による合唱もあり、素晴らしい時間を過ごすことができました。



水難事故の防止について 報道等でご存じと思いますが、唐津市内で痛ましい水難事故が起こり、大切な命が失われました。これから暑くなり涼を求めて水に接することが増える時期になりますが、①遊泳許可されている場所以外では泳がない。②子どもたちだけで河川、ため池、海岸等の危険な場所に近づかない事、について学校でも指導しました。ご家庭でも話題にしてください。また、この件に関する SNS での誹謗中傷、配慮を欠く書き込み等によって二次被害が発生しないよう、ご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。